

2011年日本ジムカーナ選手権四国地区シリーズ第6戦 2011年JMRC四国ジムカーナシリーズ第6戦
2011年JMRC全国オールスター選抜ジムカーナ第6戦

11 SKMC ス ラ ロ 一 ム ア タ ッ ク No.35

特 別 規 則 書

— 大 会 告 知 —

競技会の定義および組織

本競技会は、FIAの国際モータースポーツ競技規則に準拠した
日本自動車連盟の国内競技規則、2011年日本ジムカーナ選手権規定
(開催規定)及びJMRC四国ジムカーナ競技共通規定ならびに本競技会
特別規則書に従い開催される。

1. 競技会の名称

2011年 日本ジムカーナ選手権四国地区シリーズ 第6戦
2011年 JMRC全国オールスター選抜シリーズ 第6戦
2011年 JMRC四国ジムカーナシリーズ 第6戦
11 SKMCスラロームアタック No.35

2. 競技種目及び格式

ジムカーナ
JAF公認:準国内競技、JAF公認番号2011年7013号

3. 開催日程

2011年8月28日(日)1日間

4. 競技会開催場所

名称:モーターランド たぢかわ
住所:長岡郡大豊町立川上名字マツバイ210番地

5. オーガナイザー

高知市秦南町1-9-7 スポーツ.ケンネス.モーターリスト.クラブ
(SKMC) 代表者:高芝一史
高知市葛島4-1-61 ドライバーズクラブ山猿(Team MONKEY)
代表者:福原和博

6. 組織委員会

大会会長:結城勝(SKMC)
組織委員長:浜田憲一(SKMC)
組織委員:横山隆志(Team MONKEY)
高芝一史(SKMC)

7. 競技会主要役員

1) 競技会審査委員会
競技会審査委員長:佐藤忍 JMRC派遣(TEC)
競技会審査委員:尾崎道昭(Team MONKY)

2) 競技役員

競技長:高芝一史(SKMC)
コース委員長:浜田憲一(SKMC)
計時委員長:蒲原隆義(SKMC)
技術委員長:茂井福泉(SKMC)
バドック委員長:高橋光明(SKMC)
救急委員長:福井雅一(SKMC)
事務局長:蒲原隆義(SKMC)

8. クラス区分

* 日本ジムカーナ選手権四国地区シリーズ

NS部門

NS1クラス 気筒容積1600cc以下のPN.N.SA.AE車両
NS2クラス 気筒容積1600ccを超える2輪駆動のPN.N.SA.AE車両
NS3クラス 気筒容積1600ccを超える4輪駆動のPN.N.SA.AE車両

SC及びD部門

CDクラス SC及びD車両(クラス区分なし)

* JMRC四国ジムカーナシリーズ

R部門(ラジアルシリーズ.Sタイヤ使用禁止)

R1クラス 気筒容積1586cc以下のGB車両

R2クラス 気筒容積1586ccを超える2輪駆動のGB車両

R3クラス 気筒容積1586ccを超える4輪駆動のGB車両

* その他の部門

AT部門 (Sタイヤ禁止.オートマ車両のみ)

ATクラス B車両(クラス区分なし)

B部門 (Sタイヤ禁止)

Bクラス B車両(クラス区分なし)

クローズド部門(ライセンス所有者不可)

CLクラス B車両

9. 参加申込、参加資格および参加費用

1) 参加クラス: 1名につき1クラスのみ参加とする。

2) 重複参加: 同一車両での重複参加は2名までとする。但し、選手権
シリーズ、JMRC四国シリーズ、その他の部門の区分が
違えば各区分毎に最大2名ずつ(最大6名)の競技運転
者が同一車両で重複参加する事を認める。
この場合の最大6名は同一競技運転者であってはなら
ない。クローズド部門は同一車両による重複参加人数
は制限しないが同一運転者の重複参加は認めない。

3) 参加申込場所および問い合わせ先(大会事務局)

住 所: 〒780-0026 高知市秦南町1-9-7 越前モータース内
ク ラ ブ : スポーツ.ケンネス.モーターリスト.クラブ担当:高橋光明
T E L : 088-875-3998 F A X : 088-875-3995

4) 参加受付期間: 受付開始 2011年8月6日

締切日 2011年8月20日(必着)

5) 提出書類: 所定の参加申込書、改造申告書に必要事項を記入し
署名捺印のうえ、以下の参加料を添えて参加受付
期間内に上記まで申し込むこと。

6) 参加料: ¥12,000 (選手権シリーズ)
¥10,000 (JMRCシリーズ)
¥8,000 (その他)

7) 参加台数

全クラスを通じて100台とする

8) 参加資格

1. 参加者(エントラント)は、JAF発給の当核年度有効な競技参加者
許可証を所持していなければならない。但し、参加者を競技運
転者(ドライバー)を兼ねる事が出来る。
2. 競技運転者は、当核車両を運転できる運転免許証を所持してい
なければならない。
3. 競技運転者は、JAF発給の当核年度有効な競技運転者許可証
国内B級以上を所持していなければならない。CL部門は除く。
4. 20歳未満の競技運転者は、参加申込に際し親権者の署名捺
印を必要とする。

10. 車両変更

1) 参加申込正式受理後の車両変更は、参加車両に故障、破損等や
むをえない事情がある場合のみとし、競技会審査委員会の承認を得
る事。

2) 車両変更は同一部門同一クラスで有ること。

3) 車両変更申請は当核競技会の参加確認受付終了までとする。

11. 競技のタイムスケジュール

受付	-----	7:30～8:30
公式車検	-----	7:45～9:00
慣熟歩行	-----	7:50～9:00
ドライバーズブリーフィング	-----	9:10～9:20
第1ヒート	-----	9:30～
慣熟歩行	-----	第1ヒート終了後50分間
第2ヒート	-----	第1ヒート終了60分後
表彰式(閉会式)	-----	第2ヒート終了40分後

12. ペナルティー

- 1) スタート指示に従わない場合は、当核ヒートの出走権利を失う。
- 2) スタート合図後速やかにスタートしない場合は、当核ヒートの走行タイムに5秒を加算する。
- 3) 反則スタートと判断された場合は当核ヒートの走行タイムに5秒加算する。
- 4) コース上のマーカー(パイロン)の転倒、または移動と判断された場合は、マーカー1個につき当核ヒートの走行タイムに5秒加算する。ペナルティー対象マーカーはコース図上に表示される。
- 5) コースから脱輪した場合は1輪1回につき、当核ヒートの走行タイム5秒を加算する。
- 6) 4輪が同時にコースから脱輪した場合は、当核ヒートを無効とする。
- 7) ミスコースと判断された場合は、当核ヒートを無効とする。
- 8) 走行中に競技役員を含む他の援助を得た場合は、当核ヒートを無効とする。
- 9) 計測機器に接触するなど、以後の計測に支障の有る様な走行をした場合は、当核ヒートを無効とする。

13. 抗議

- 1) 参加者及び競技運転者は自分が不當に処遇されていると判断した場合は、これに対して抗議することが出来る。但し、JMRCジムカーナ共通規定に規定された出場拒否及び競技会審判員の判定に対しての抗議は受け付けられない。抗議を行う場合は、必ず書面により理由を明記し抗議料1件につき20300円を添え、当競技会の競技長に提出すること。抗議が審査委員会により正当と裁定された場合抗議料は返却される。

14. 競技会の成立、中止、延期、短縮

- 1) 保安上又は、不可抗力の為競技会実施あるいは続行が困難になった場合、競技会審査委員会の決定により競技会の成立、延期、中止、短縮を行う場合がある。
- 2) 競技は第1ヒートが終了した時点で成立とする。
- 3) 競技会の延期の為参加者が出場できない場合、又中止の場合は参加料を返還する。但し、天災地変の場合はこの限りでない。

15. 順位判定

競技は2ヒートで行う。2ヒートのうち良好なヒートのタイムを採用し最終の順位とする。
同タイムの場合は下記に従い順位を決定する。

- 1) セカンドタイムの良好なもの
- 2) 排気量の小さい順
- 3) 競技会審査委員会の決定による。

16. その他の事項

- 1) 公式通知の掲示場所: 大会本部掲示板
- 2) ドライバーズブリーフィング: 大会本部前
- 3) スタート方式: フライングスタート
- 4) 計時方式: 1/1000秒
- 5) 賞典: 全クラス 1～6位 トロフィー又は盾、副賞
(参加台数により章典を増減する場合あり)
- 6) ゲートオープンは 7:00

7) 運転者はJMRC見舞金制度に加入し、競技会受付時に見舞金会員証を提示しなければならない。提示なき場合は1000円を支払い見舞金制度加入を義務づける。会員であっても会員証の提示なき場合は未加入と判断する。

8) 損害補償

参加者は、競技中に於ける事故、又は第3者に損害を与えた場合その責任は各自が自己の責任において一切を解決すること。大会役員は競技運営に最大の努力を尽くす事は勿論だが、もし役務遂行によって生じた物であっても参加者、競技運転者、メカニック、大会関係者等の死亡、負傷、車両の損害に対して、JAF、主催者、大会役員は一切の補償責任は負わない。

9) 本規則は本競技会に適用されるもので参加受付開始と、同時に有効となる。

本書規則書に記載されていない事項についてはJAF国内競技規則及び、JMRC四国ジムカーナ競技規定に準ずる。

本競技会の諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定を最終とする。

11 SKMC スラロームアタック No35 大会組織委員会